

# 2019.3月期 決算補足資料

---

2019年5月13日  
株式会社ウイルグループ（東証一部 6089）



**I.2019.3月期 実績**

**II.2020.3月期 業績予想**

**III.2019.3月期 トピックス**

**IV.参考資料**

# I .2019.3月期 実績

## 主要3事業は苦戦するも、注力3事業が好調

(セールスOS事業、コールセンターOS事業、ファクトリーOS事業)

(介護ビジネス支援事業、海外HR事業、スタートアップ人材支援事業)

単位：百万円	2018.3月期 *	2019.3月期 (業績予想)	2019.3月期 (実績)	前年度比		業績予想比	
				増減	増減率	増減	達成率
売上高	79,197	<b>100,000</b>	<b>103,603</b>	+24,406	+30.8%	3,603	103.6%
売上総利益 (売上総利益率)	16,058 (20.3%)	-	<b>20,335</b> (19.6%)	+4,276 (△0.6pt)	+26.6%	-	-
営業利益 (営業利益率)	2,422 (3.1%)	<b>2,600</b> (2.6%)	<b>2,547</b> (2.5%)	+125 (△0.6pt)	+5.2%	△52 (△0.1pt)	98.0%
経常利益	2,441	<b>2,600</b>	<b>2,636</b>	+194	+8.0%	+36	101.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,222	<b>1,350</b>	<b>1,231</b>	+9	+0.7%	△118	91.2%
EBITDA	3,044	<b>3,440</b>	<b>3,667</b>	+623	+20.5%	+227	106.6%

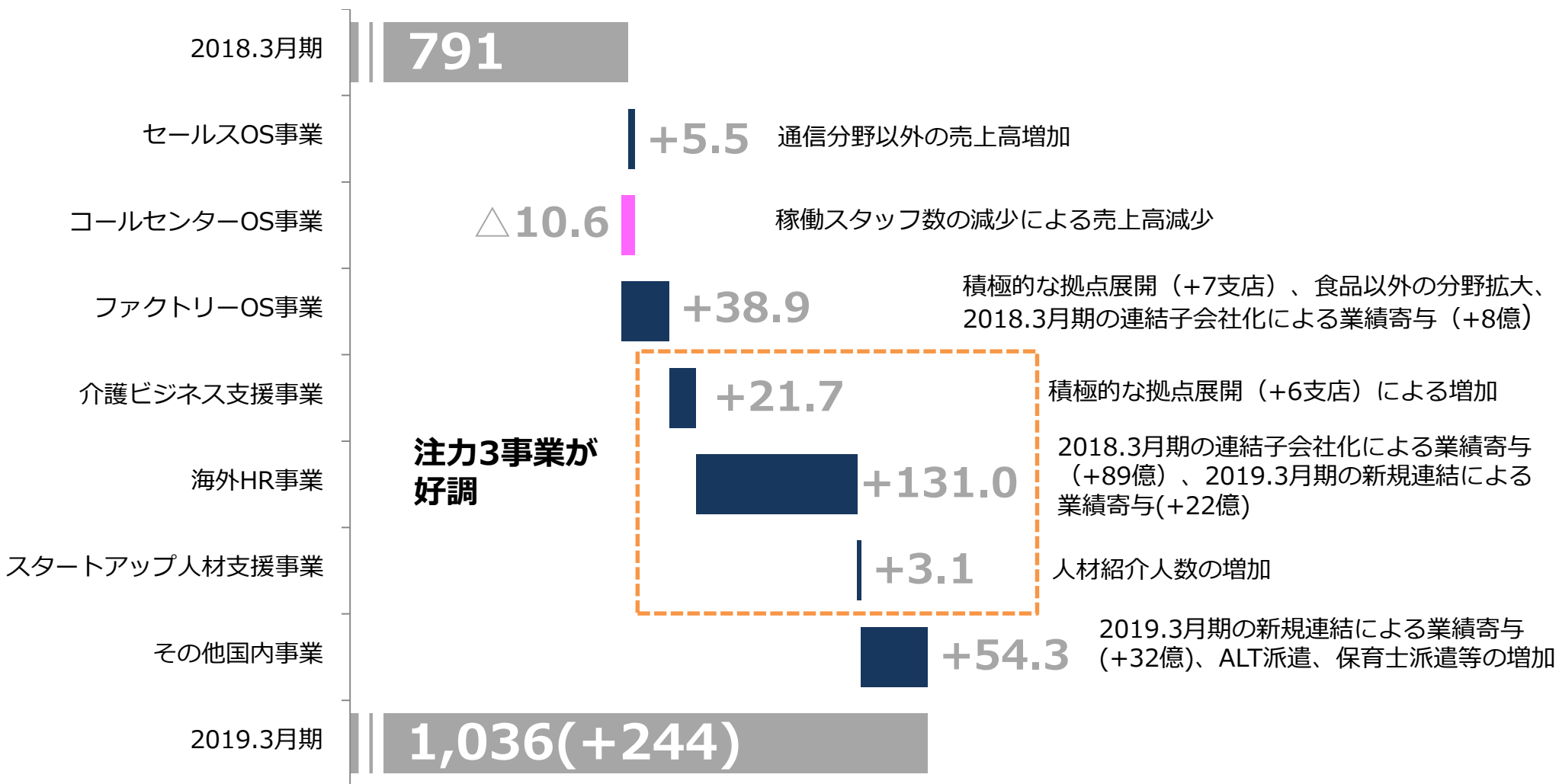
\*2019.3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2018.3月期比較については、当該遡及適用後の2018.3月期の数値を用いています。

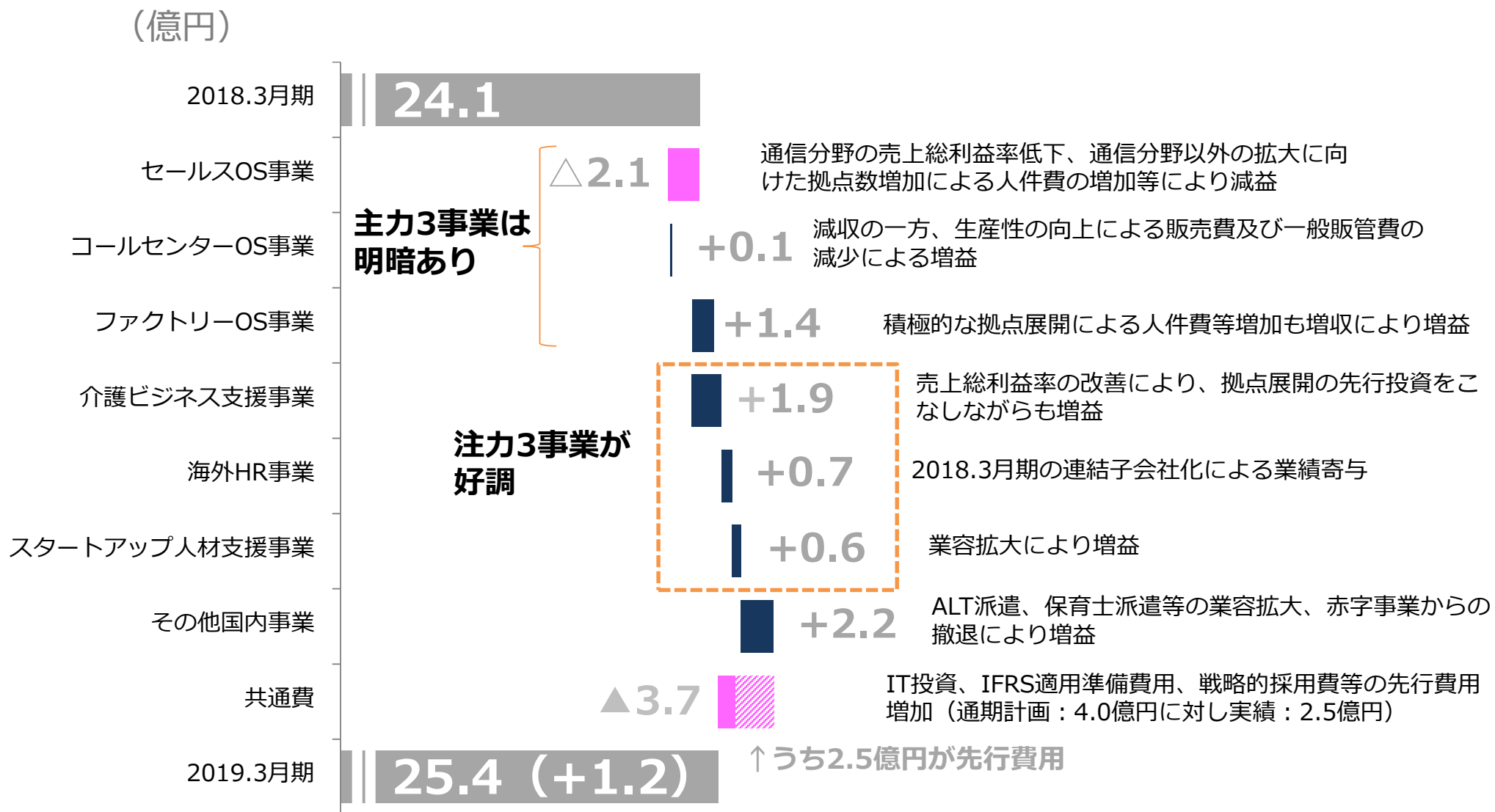
従業員数：3,529人  
(前年度末比：+1,485人増)

フィールドサポーター：900人  
(前年度末比：418人増)

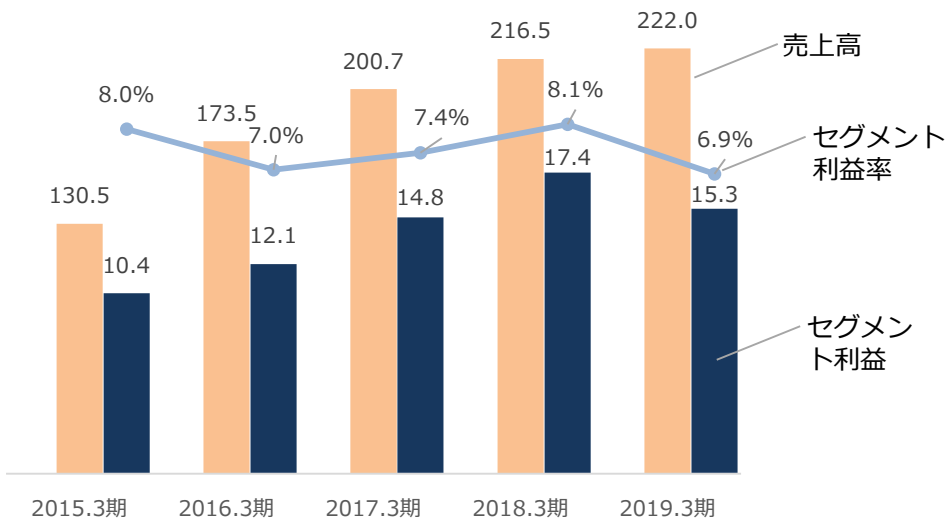
# 2019.3月期 連結売上高 前年度比増減内訳

(億円)





## -売上高、セグメント利益（億円）-



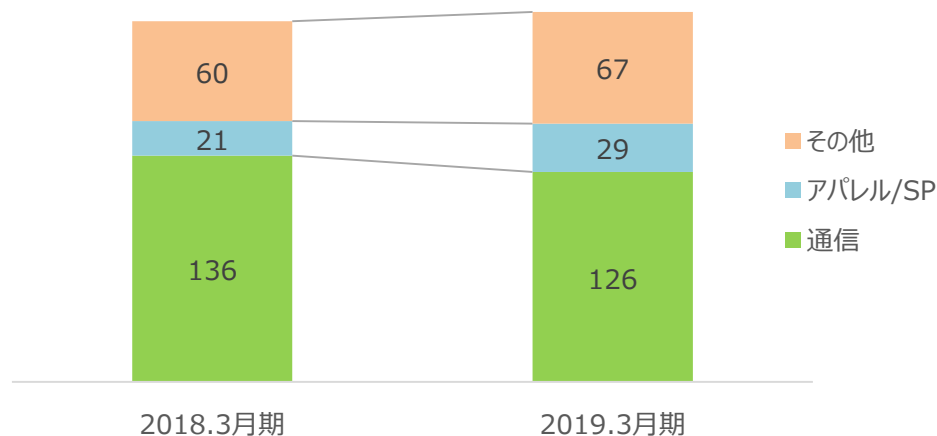
(億円)

2019.3月期

2018.3月期

	予想	実績	予想比	実績	前年度比
売上高	242.7	222.0	91.5%	216.5	+2.6%
セグメント利益	18.1	15.3	84.9%	17.4	△12.1%

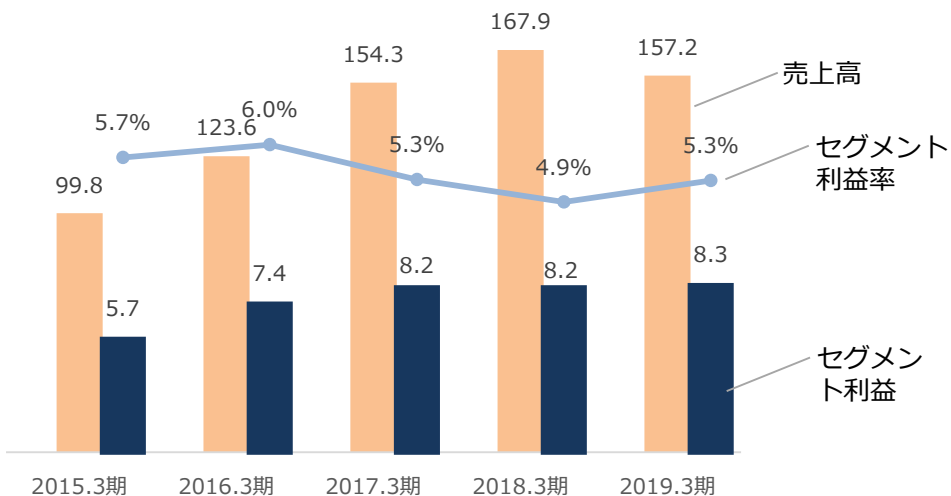
## -分野別売上高（億円）-



## -トピックス-

- 通信分野は、スマートフォンの国内出荷台数の減少、顧客の販促費抑制等の影響により減少
- アパレル、セールスプロモーション分野は拠点拡大により増加

-売上高、セグメント利益（億円）-



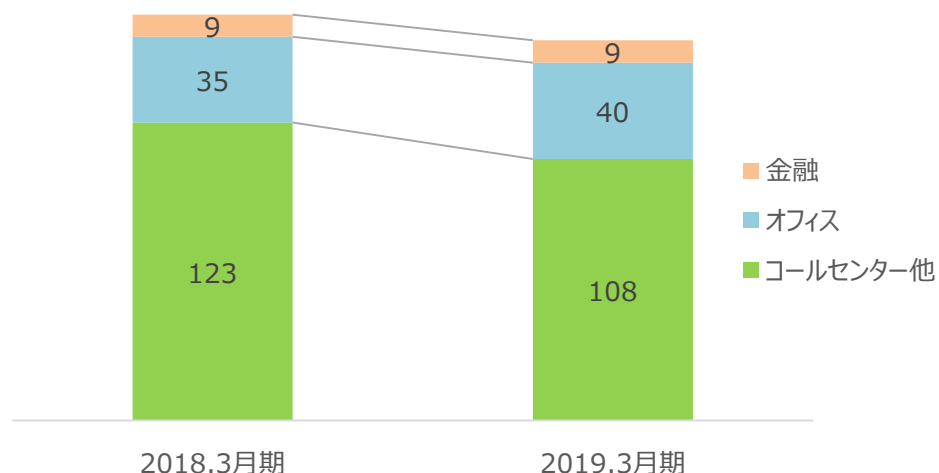
(億円)

2019.3月期

2018.3月期

	予想	実績	予想比	実績	前年度比
売上高	182.8	157.2	86.0%	167.9	△6.4%
セグメント利益	9.5	8.3	87.5%	8.2	+1.6%

-分野別売上高（億円）-

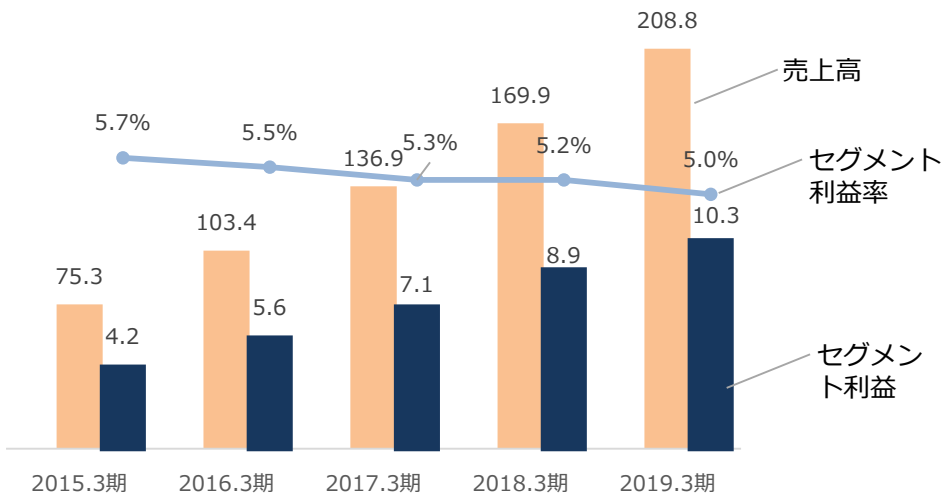


-トピックス-

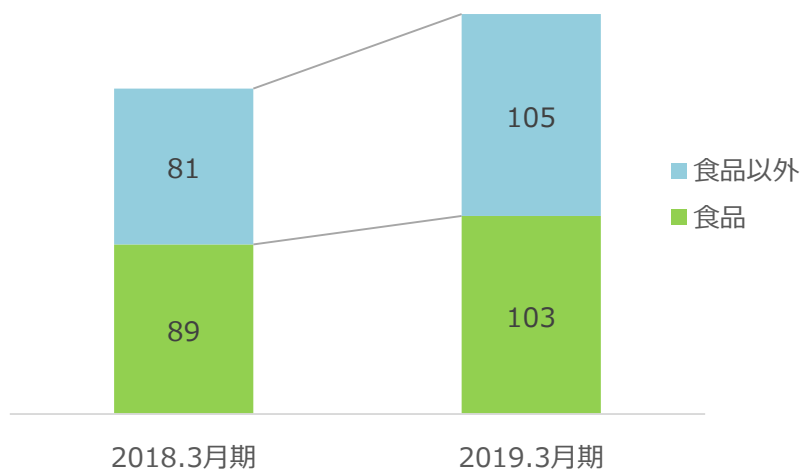
- コールセンター分野は稼働スタッフ数減少により減少
- オフィス分野は顧客開拓強化により増加



## -売上高、セグメント利益（億円）-



## -分野別売上高（億円）-

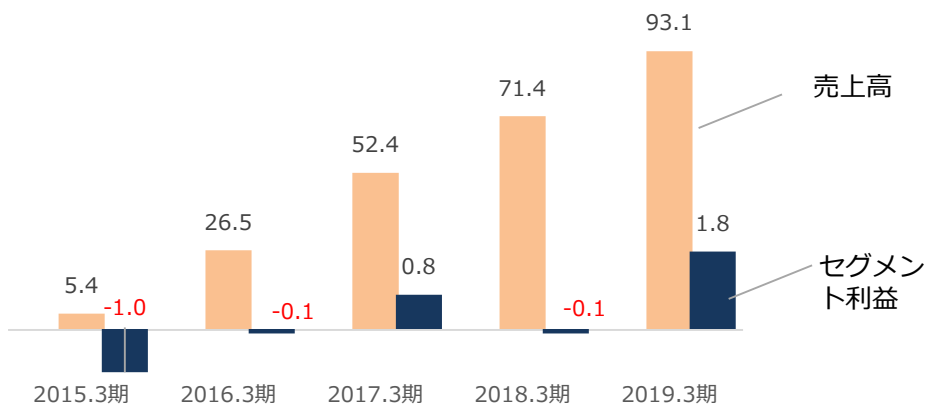


(億円)	2019.3月期			2018.3月期	
	予想	実績	予想比	実績	前年度比
売上高	223.5	208.8	93.4%	169.9	+22.9%
セグメント利益	11.8	10.3	87.6%	8.9	+16.5%

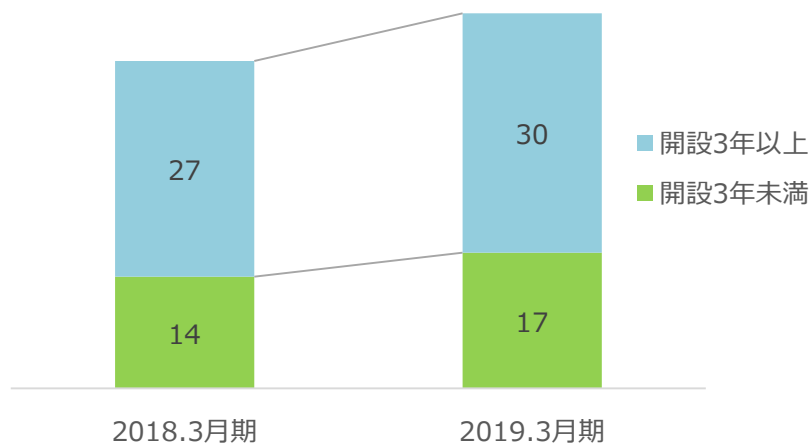
## -トピックス-

- 中食の需要が堅調により、食品分野は引き続き増加
- 化粧品分野等、食品分野以外の領域拡大にも積極的に取り組み、食品以外の分野も増加

## -売上高、セグメント利益（億円）-



## -開設後経過年数別拠点数-



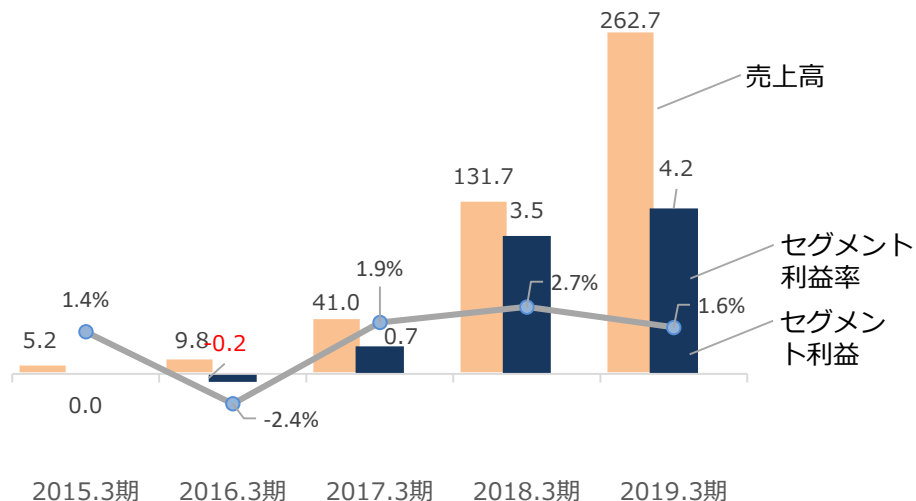
(億円)

	2019.3月期			2018.3月期	
	予想	実績	予想比	実績	前年度比
売上高	93.0	93.1	100.1%	71.4	+30.4%
セグメント利益	0.8	1.8	209.9%	△0.1	-

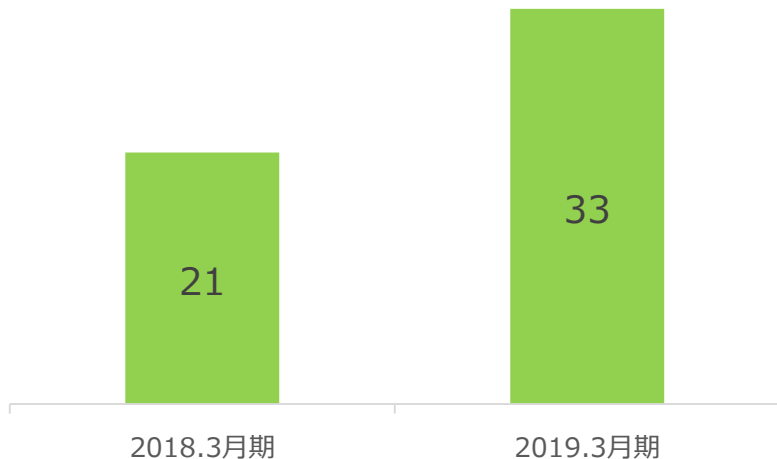
## -トピックス-

- 収益本格化の分岐である、開設後3年以上経過拠点の増加により、今後の収益拡大に向けて順調に推移

## -売上高、セグメント利益（億円）-



## -海外連結子会社数-



(億円)

2019.3月期

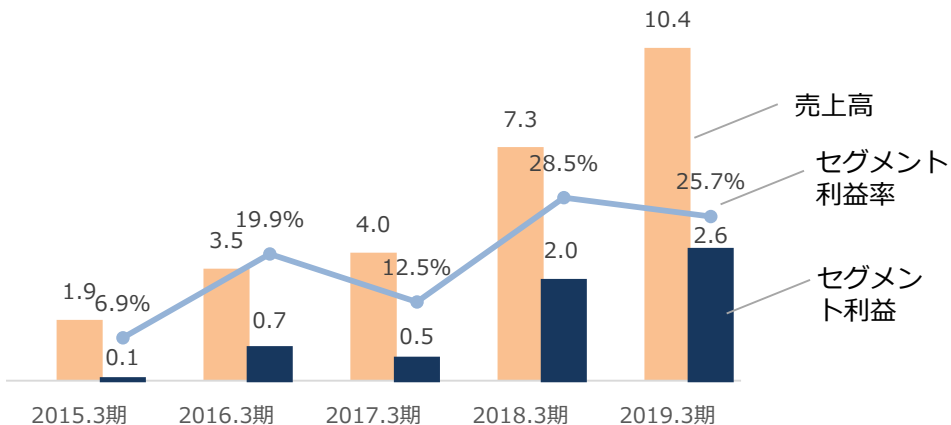
2018.3月期

	予想	実績	予想比	実績	前年度比
売上高	207.6	262.7	126.6%	131.7	+99.5%
セグメント利益	3.1	4.2	136.0%	3.5	+20.2%

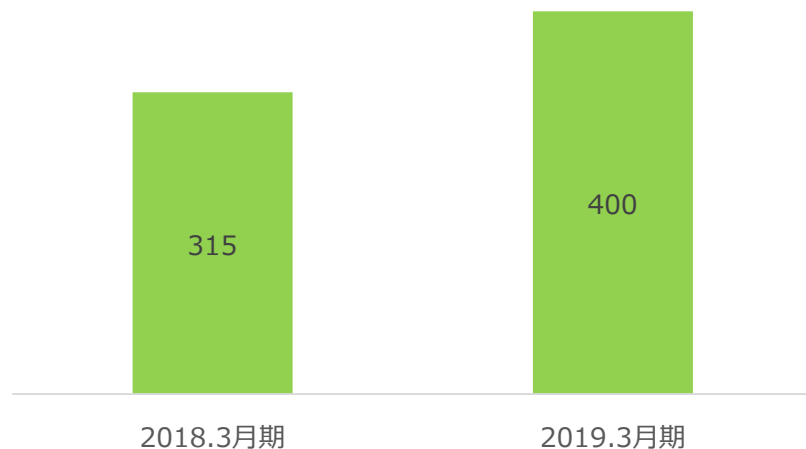
## -トピックス-

- 2018年9月 Quay Appointments Pty Ltd 他2社
- 2019年1月 The Chapman Consulting Group Pte.Ltd. 他6社を連結子会社化

## -売上高、セグメント利益（億円）-



## -人材紹介人数(人)-



(億円)

2019.3月期

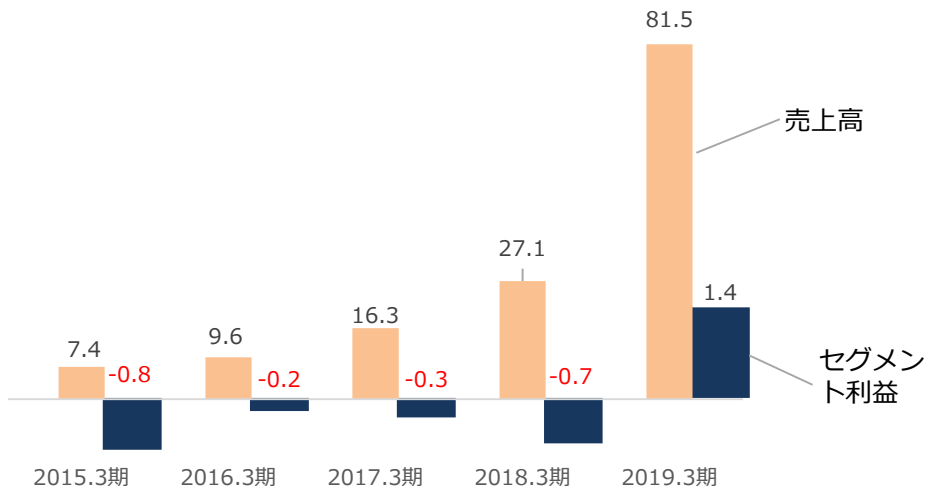
2018.3月期

	予想	実績	予想比	実績	前年度比
売上高	11.5	10.4	91.2%	7.3	+43.5%
セグメント利益	3.0	2.6	89.8%	2.0	+29.0%

## -トピックス-

- 人材紹介人数は、前期比：85名（+27%）増加
- コンサルタント人数  
期首：28名から、3月末：41名（+13名）に増加

## -売上高、セグメント利益（億円）-



(億円)

2019.3月期

2018.3月期

	予想	実績	予想比	実績	前年度比
売上高	38.7	81.5	210.6%	27.1	+200.5%
セグメント利益	0.0	1.4	-	△0.7	-

## -その他の事業内容-

### オーガニック

### M&A

ALT派遣

クリニックに特化した医師紹介

建設技術者派遣・紹介

スポーツ業界人材紹介

IT技術者派遣

ファンド (HRTech)

保育士派遣・紹介

外国籍向けアルバイトメディア

その他の事業

## -トピックス-

- 新たに建設技術者派遣・紹介事業に参入
- 外国人向けアルバイト紹介メディア等新たなサービス開始

単位：百万円	2018年 3月末	2019年 3月末	増減
流動資産	22,345	23,162	+816
固定資産	5,749	11,052	+5,302
資産合計	28,095	34,214	+6,119
流動負債	15,541	18,028	+2,487
固定負債	2,693	8,221	+5,527
負債合計	18,234	26,249	+8,015
純資産合計	9,860	7,964	△1,895
負債純資産合計	28,095	34,214	+6,119
自己資本比率	29.3%	20.1%	△9.2pt

\*2019.3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2018.3月期比較については、当該遡及適用後の2018.3月期の数値を用いています。

## ■ 増減の主な要因

### ● 資産合計

- ・ 現金及び預金  $\Delta 2,278$ 百万円
- ・ 受取手形及び売掛金 +2,852百万円
- ・ 無形固定資産 +4,285百万円
- ・ 有形固定資産 +361百万円
- ・ 投資その他の資産 +656百万円

### ● 負債合計

- ・ 短期借入金  $\Delta 1,726$ 百万円
- ・ 1年内返済予定長期借入金 +1,721百万円
- ・ 未払金 +1,303百万円
- ・ 未払消費税等 +358百万円
- ・ 長期借入金 +5,527百万円

### ● 純資産合計

- ・ 資本剰余金  $\Delta 2,146$ 百万円
- ・ 利益剰余金 +877百万円
- ・ 非支配株主持分  $\Delta 581$ 百万円

単位：百万円	2018.3月期	2019.3月期
営業活動による キャッシュ・フロー	3,503	<b>2,079</b>
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,095	△ <b>5,715</b>
財務活動による キャッシュ・フロー	3,971	<b>1,372</b>
現金及び現金同等物 に係る換算差額	153	△ <b>34</b>
現金及び現金同等物 の増減額	5,532	△ <b>2,297</b>
現金及び現金同等物 の期末残高	9,159	<b>6,862</b>

## ■ 主な内訳

### ● 営業CF

・ 税金等調整前当期純利益	+ 2,625百万円
・ のれん償却額	+ 696百万円
・ 未払金の増加	+ 425百万円
・ 減価償却費の増加	+ 424百万円
・ 売上債権の増加	△1,595百万円
・ 法人税等の支払額	△1,171百万円

### ● 投資CF

・ 連結の範囲の変更を 伴う子会社株式の取得	△4,267百万円
・ 有形固定資産の取得	△436百万円
・ 投資有価証券の取得	△644百万円
・ 無形固定資産の取得	△334百万円

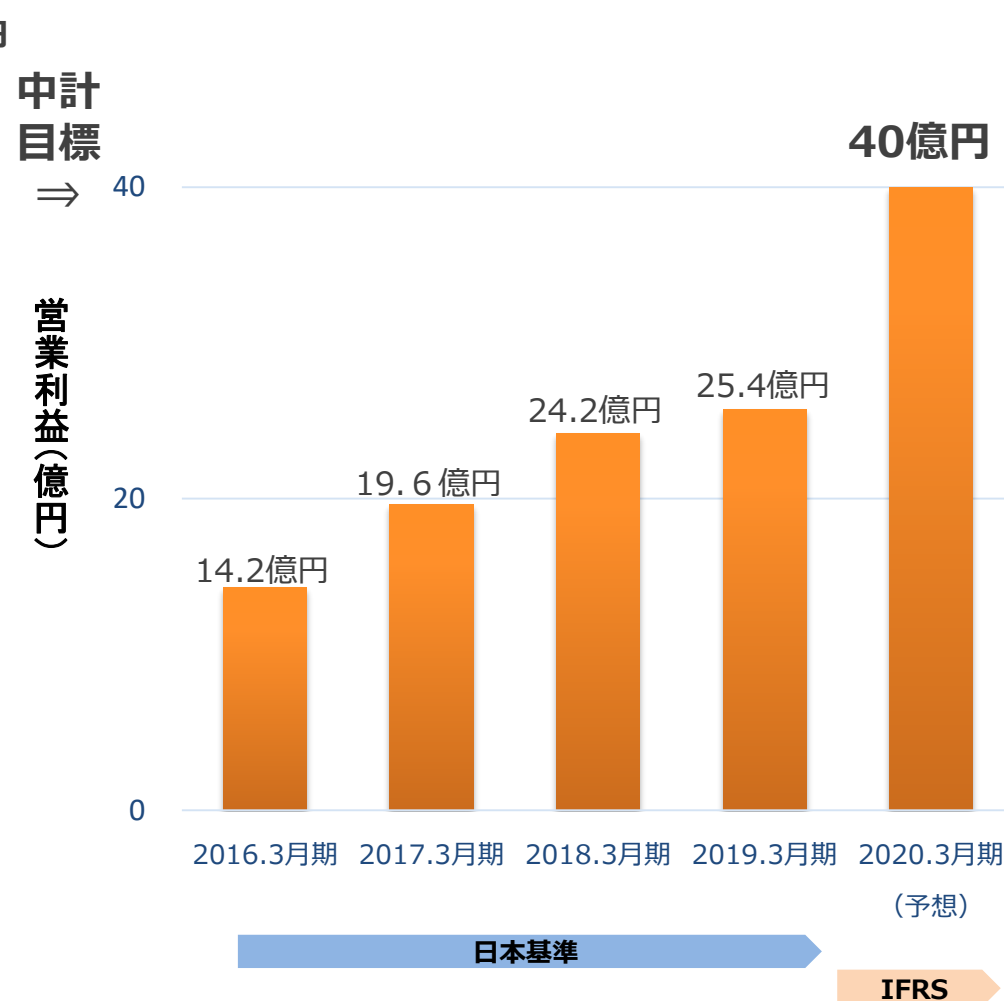
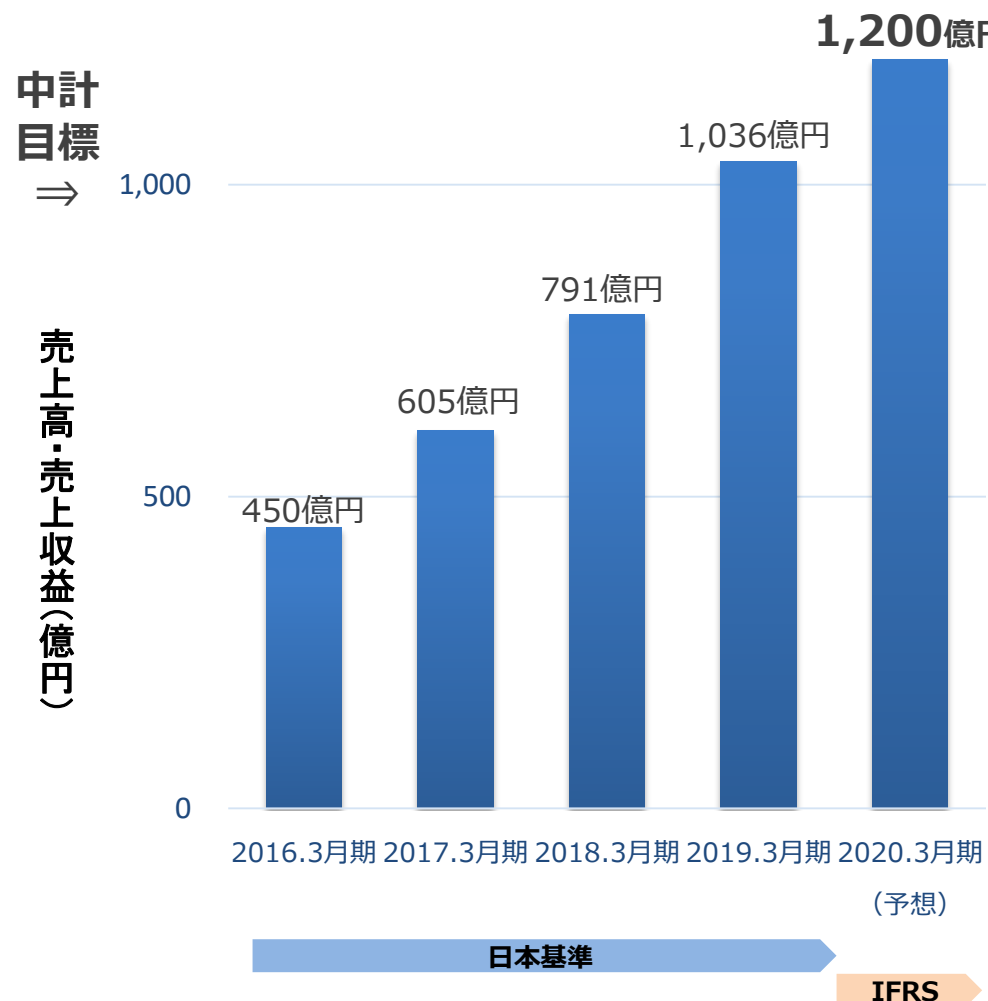
### ● 財務CF

・ 長期借入れによる収入	+ 8,518百万円
・ 連結の範囲の変更を 伴わない子会社株式の取得	△3,206百万円
・ 短期借入金の純減額	△1,778百万円
・ 長期借入金の返済による支出	△1,701百万円
・ 配当金の支払額	△397百万円

## Ⅱ .2020.3月期 業績予想



## 中計売上高目標は1年前倒しで達成 今期は中計営業利益目標40億円達成を目指す



当社は、今後更なるグローバル展開を推進することを踏まえ、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に、2019年3月期の有価証券報告書（6月19日提出予定）における連結財務諸表より、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用します。

【IFRS任意適用によるP/L影響】

## 営業利益影響額：約+7億円

- ▶ のれん償却の停止 (営業利益影響額 約+9億円)
- ▶ 株式報酬費用の計上 (営業利益影響額 約△2億円)
- ▶ 有給休暇引当金の計上 (営業利益影響額 約△1億円)
- ▶ 営業利益の組み替え (営業利益影響額 約+1億円)

(日本基準の営業外損益・特別損益の一部が営業利益段階で含まれる)

(億円)

2020.3月期 (日本基準)		IFRS 導入影響額	2020.3月期 (IFRS)	
売上高	1,200	-	売上収益	1,200
営業利益	33	+7	営業利益	40
経常利益	32			
税引前利益	32		税引前利益	38
純利益*	13		当期利益*	19

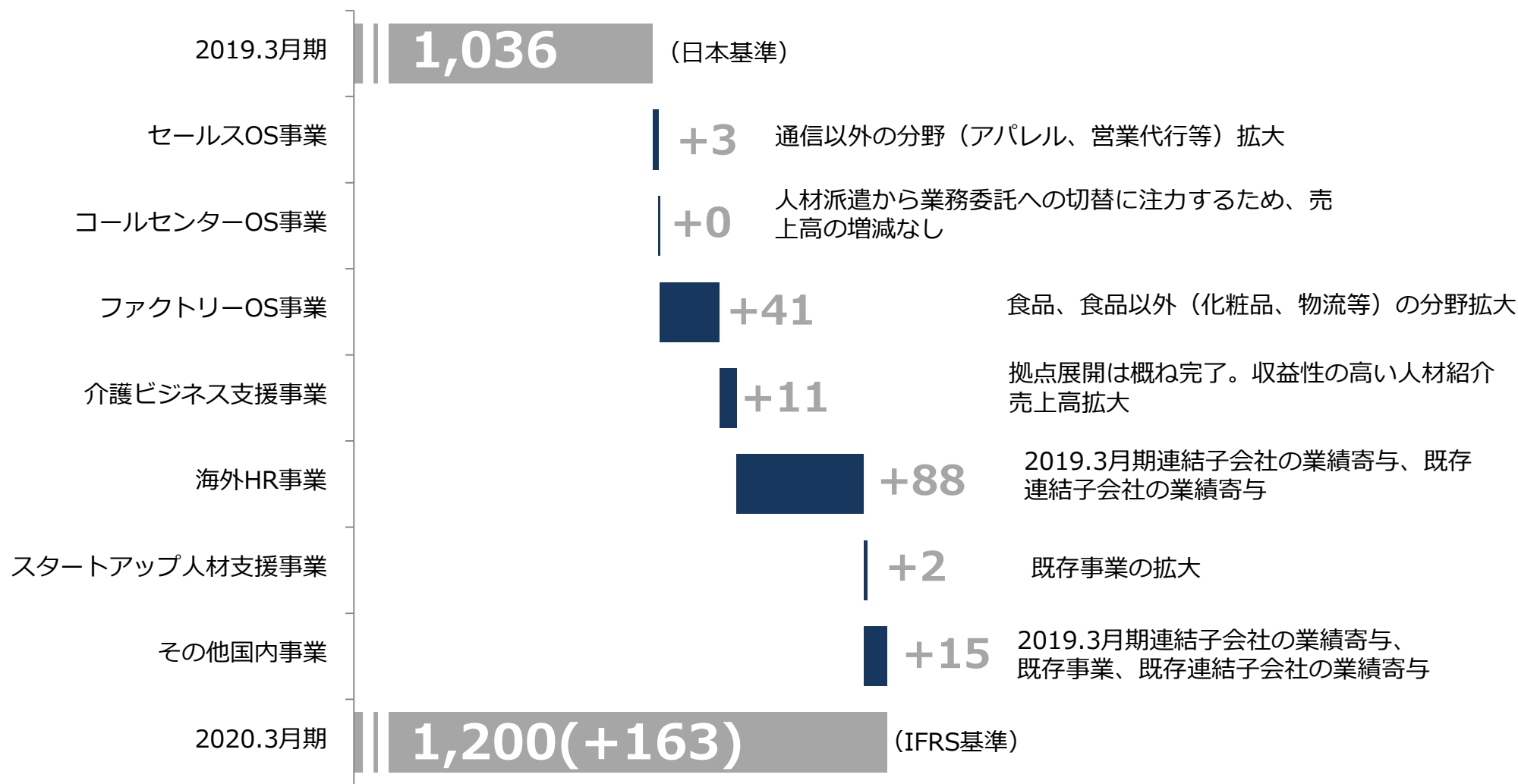
\*日本基準の「純利益」は親会社株主に帰属する当期純利益  
IFRSの「当期利益」は親会社の所有者に帰属する当期利益

単位：百万円	2019.3月期	2020.3月期 (予想)	増減	増減率
売上高	103,603	120,000	+16,396	+15.8%
セールスOS事業	22,207	22,600	+392	+1.8%
コールセンターOS事業	15,724	15,750	+25	+0.2%
ファクトリーOS事業	20,885	25,000	+4,114	+19.7%
介護ビジネス支援事業	9,310	10,500	+1,189	+12.8%
海外HR事業	26,275	35,100	+8,824	+33.6%
スタートアップ人材支援事業	1,049	1,300	+250	+23.9%
その他	8,151	9,750	+1,598	+19.6%
営業利益※ (営業利益率)	- (-)	4,000 (3.3%)	-	-
税引前利益※	-	3,800	-	-
親会社の所有に帰属する当期利益※	-	1,970	-	-
基本的1株当たり利益※	-	88.59	-	-
EBITDA	3,667	4,700	+1,032	28.1%

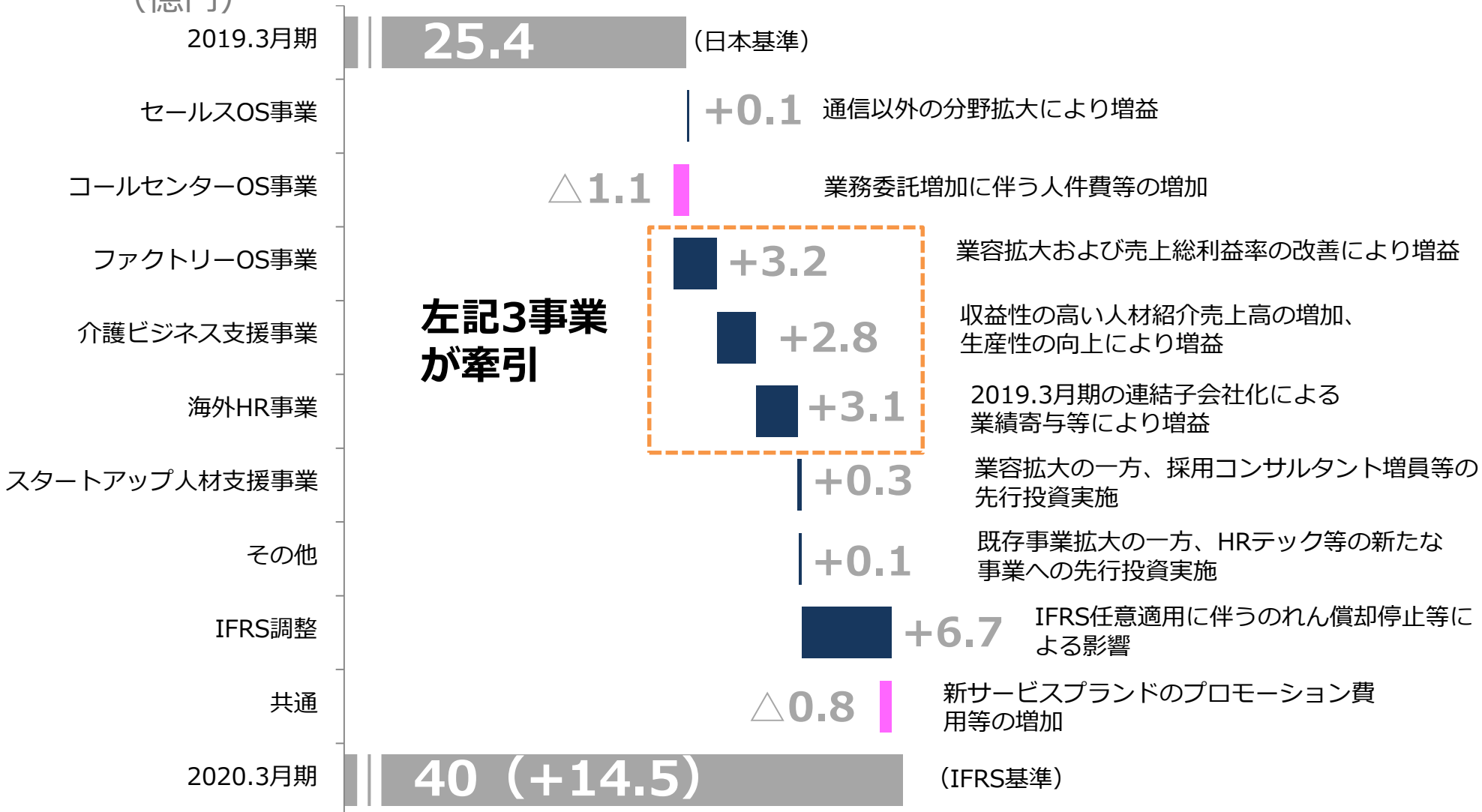
\*2019.3月期の有価証券報告書における連結財務諸表から国際財務報告基準(IFRS)を任意適用します。

このため、売上高及びEBITDAを除き、日本基準を適用していた2019.3月期の実績に対する増減および増減率は記載していません。

(億円)



(億円)



# 2020.3月期は、中期経営計画目標の 総還元性向：30%を目指します

	2019.3月期	2020.3月期 (予想)
<b>期末配当</b>	<b>18円/株</b>	<b>18円/株</b>
<b>配当性向</b>	<b>32.4%</b>	<b>20.3%</b>

\* 総還元性向 = (配当総額 + 自己株式取得総額) ÷ 当期純利益

# Ⅲ.2019.3月期 トピックス



## 国内

**東北地方を中心に建設技術者派遣・紹介を展開している  
C4株式会社の全株式取得（2018年6月）**

会社名	: C4株式会社
本社	: 神奈川県
事業内容	: 建設技術者派遣・紹介事業
売上高	: 3,494百万円（2018.3月期）
営業利益	: 306百万円（2018.3月期）
当期純利益	: 201百万円（2018.3月期）
取得価額	: 3,409百万円



## 海外

**オーストラリアにおいて、政府機関への人材サービスに  
強みをもつQuay Appointments Pty Ltdの株式を  
51%取得（2018年9月）**

会社名	: Quay Appointments Pty Ltd
本社	: オーストラリア
事業内容	: 人材派遣、人材紹介
売上高	: 4,783百万円（2018.6月期）
税引前当期純利益	: 223百万円（2018.6月期）
当期純利益	: 156百万円（2018.6月期）
取得価額	: 503百万円


**シンガポールを中心に、香港、日本、米国、中国、  
U.A.E及びオーストラリアにおいてHR領域に特化した  
人材紹介、コンサルティング事業を展開している、  
The Chapman Consulting Group Pte.Ltd.の株式を  
51%取得（2019年1月）**

会社名	: The Chapman Consulting Group Pte. Ltd.
本社	: シンガポール
主な事業内容	: 人材紹介
売上高※	: 1,133百万円（2017.12月期）
税引前当期純利益※	: 315百万円（2017.12月期）
当期純利益※	: 260百万円（2017.12月期）
取得価額	: 1,888百万円



※1オーストラリアドルあたり80円50銭で換算しています。

※1シンガポールドルあたり80円で換算しています。

「WILLOF(ウィルオブ)」冠に各社の社名を統一（2019年10月）、認知度拡大を図る

持株会社



中核子会社

セールス/コールセンター/  
介護分野等の人材サービス



SAINT MEDIA

株式会社セントメディア



ウィルオブ・ワーク

株式会社ウィルオブ・ワーク

工場向け人材サービス



株式会社エフエージェイ



ウィルオブ・ファクトリー

株式会社ウィルオブ・ファクトリー

スポーツ業界に特化した  
人材サービス



MARS SPORTS AGENT

株式会社マーススポーツエージェント



ウィルオブ・スポーツ

株式会社ウィルオブ・スポーツ

## IV. 參考資料

## 【セールスOS事業】

単位：百万円

### ■ 売上高

	1Q	2Q	3Q	4Q
2017.3月期	4,595	4,818	5,277	5,380
2018.3月期	5,231	5,194	5,737	5,490
2019.3月期	5,371	5,437	5,820	5,576

### ■ セグメント利益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2017.3月期	211	349	419	510
2018.3月期	468	438	446	395
2019.3月期	281	356	432	467

## 【コールセンターOS事業※】

### ■ 売上高

	1Q	2Q	3Q	4Q
2017.3月期	3,528	3,891	3,971	4,042
2018.3月期	4,082	4,310	4,340	4,060
2019.3月期	3,905	3,857	4,065	3,897

### ■ セグメント利益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2017.3月期	133	209	199	278
2018.3月期	187	237	225	169
2019.3月期	130	153	308	241

※ 2019.3月期より従来「その他」に含まれていたオフィス向け派遣・紹介事業を、コールセンターアウトソーシング事業に統合しております。  
そのため、2017.3月期、2018.3月期の実績は、変更後の区分に組み替えた数値です。

## 【ファクトリーOS事業】

### ■ 売上高

	1Q	2Q	3Q	4Q
2017.3月期	3,157	3,363	3,554	3,622
2018.3月期	3,770	3,891	4,749	4,582
2019.3月期	4,732	5,081	5,636	5,435

### ■ セグメント利益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2017.3月期	143	151	188	236
2018.3月期	208	211	269	202
2019.3月期	197	227	330	283

## 【介護ビジネス支援事業】

### ■ 売上高

	1Q	2Q	3Q	4Q
2017.3月期	1,102	1,287	1,377	1,477
2018.3月期	1,588	1,761	1,886	1,902
2019.3月期	2,067	2,286	2,478	2,478

## 【海外HR事業】

### ■ 売上高

	1Q	2Q	3Q	4Q
2017.3月期	601	629	717	2,160
2018.3月期	2,368	2,841	2,847	5,113
2019.3月期	5,806	6,293	6,966	7,208

## 【スタートアップ<sup>®</sup>人材支援事業※】

### ■ 売上高

	1Q	2Q	3Q	4Q
2017.3月期				
2018.3月期	132	204	172	221
2019.3月期	245	291	222	289

※2017.3月期の実績は、その他に含んでおります。

### ■ セグメント利益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2017.3月期	△31	24	19	68
2018.3月期	△46	6	24	△0
2019.3月期	△20	49	67	86

### ■ セグメント利益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2017.3月期	12	12	9	42
2018.3月期	21	174	91	70
2019.3月期	263	202	97	△134

### ■ セグメント利益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2017.3月期				
2018.3月期	26	88	54	39
2019.3月期	51	83	48	86

## 【その他】

### ■ 売上高

	1Q	2Q	3Q	4Q
2017.3月期	434	493	528	620
2018.3月期	576	588	732	818
2019.3月期	1,394	2,036	2,292	2,426

### ■ セグメント利益

	1Q	2Q	3Q	4Q
2017.3月期	△28	36	△5	△14
2018.3月期	△23	△55	△4	6
2019.3月期	40	△19	37	86

## 【地域セグメント（海外）】

### ■ 売上高（アジア）

	1Q	2Q	3Q	4Q
2017.3月期	601	629	717	878
2018.3月期	995	1,128	1,230	1,179
2019.3月期	1,338	1,412	1,442	1,770

単位：百万円

### ■ 売上高（オーストラリア）

	1Q	2Q	3Q	4Q
2017.3月期				1,282
2018.3月期	1,372	1,712	1,617	3,933
2019.3月期	4,468	4,881	5,523	5,508



# WILL GROUP

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

■ IRに関するお問い合わせ先

**株式会社 ウィルグループ** 役員室